

平成23年3月11日 東日本大震災 その時介護現場で何が起きたのか

講師 宮城県仙台市
特別養護老人ホーム うらやす
施設長 佐々木 恵子 氏

日時 平成24年5月20日(日)10:00~11:30

会場 山口県社会福祉会館 4階 大ホール

参加費 一般 2,000円(正会員・準会員は無料)
(申込不要・当日お越しください)



代議員だけでなく、会員・一般の方々もぜひご出席ください

3月11日、死者15,854人、行方不明者3,155人を出した未曾有の東日本大震災から一年を過ぎてなお、242,925人が避難生活を余儀なくされています。(H24.3.11 毎日新聞)

あの日から、私たちの想像をはるかに超えた介護環境の中で向き合ってこられている、宮城県仙台市の特別養護老人ホーム“うらやす”施設長佐々木恵子氏をお迎えして、その時の状況や取組みをお聴きし、そのような非常事態においても人の命と生活を守る専門職として何ができ、何が求められているかを、皆さんと共に考えていきたいと思えます。

《佐々木氏プロフィール》

大学卒業後、福祉の世界へ
介護・相談・事務の経験を経てH14年から現職
地域と共にある特養のあり様を模索してきたが、東日本大震災で被災
目に見えるもの、見えないもの、失った多くのものから目をそらさずにいたい、施設再建に向けてスタッフと共に始動中

社会福祉士・介護福祉士・介護支援専門員
宮城県認知症介護指導者

【山口県介護福祉士会 事務局】※ 4/1より下記に移転します

〒754-0893 山口市秋穂二島 1062

TEL 083-987-0122

<http://www.yamaguchi-kaigo.jp/> (携帯からもアクセスできます!)